



「ミラノデザインウィーク2024」で発表したwe+と島津製作所の協働プロジェクト 日本でエキシビションを初開催

WONDER POWDER

SHIMADZU x we+

会場：AXIS Gallery（東京・六本木）

会期：10月11日（金）～15日（火）

会期中 11日（金）～13日（日）にトークイベントを実施



デザインスタジオ we+は、株式会社 島津製作所（京都市中京区）とともにミラノデザインウィーク2024で開催したエキシビション「WONDER POWDER（ワンダーパウダー）」を、2024年10月11日（金）から10月15日（火）までAXIS Galleryで開催します。

島津製作所とwe+が、粉末の可能性を模索するリサーチプロジェクト「WONDER POWDER」。2022年の始動以来、さまざまな素材を粉末化し、水中での動きの観察や科学的分析、感性と論理双方のアプローチから粉末が魅せる美しさを探究してきました。

プロジェクトと同名を冠した本展は、これまでの研究成果として、リサーチの一部とインスタレーションをミラノデザインウィーク2024で展示し、「Fuorisalone.it」が主催する「Fuorisalone Award」で”mention interaction”を受賞しました。日本初披露となる本展では、ミラノでのエキシビションを再構築し、プロジェクト関係者などによるトークイベントも開催します。

本プロジェクト独自のアプローチで導き出す粉末の新たな美しさを、この機会にご体感ください。

WONDER POWDER 開催概要

エキシビジョン名： WONDER POWDER（ワンダーパウダー）
会期： 2024年10月11日（金） - 15日（火）
11：00 - 19：00、15日のみ17：00閉館 *最終入場は閉館30分前
会場： AXIS Gallery
住所／東京都港区六本木5-17-1 AXISビル 4F [MAP](#)

主催： 株式会社島津製作所
リサーチ&デザイン： 安藤北斗・林登志也・青木陽平・関口愛理・猪上気広・黄綺樺（we+）
竹川諒・杉江智哉・長谷部臣哉（Shimadzu Design）
素材分析： 株式会社島津テクノロジー
テクニカルデザイン： 日下部理
エンジニアリング： 佐藤駿次
グラフィックデザイン： 庄司竜郎
写真： 林雅之
動画： 村瀬健一
コーディネーション： 金森裕貴子、合田紘子
協力： AXIS Gallery、HAKUTEN、東洋アルミニウム株式会社、三井化学株式会社



ミラノデザインウィーク2024 展示風景
Photo by Hiroki Tagma

コンセプト

鉱物から絵の具が生まれ、小麦はパンになった。

人類は古くから、固形物を砕き粉末にすることで、素材の可能性を広げてきました。粉末化は、人類にとって最もプリミティブな加工方法のひとつです。粉末にすることで素材が扱いやすくなり、使い道が広がることはもちろん、固形の状態では決して見ることでできなかった表情やふるまいに出会うこともあります。

WONDER POWDERは、そんな粉末の可能性に魅せられた島津製作所とデザインスタジオwe+によるリサーチプロジェクトです。2022年に始動した本プロジェクトでは、粉碎したさまざまな素材の粉末について、水中での動きを観察するだけでなく、島津製作所の分析機器を用いて科学的に分析して、感性と論理双方のアプローチから粉末が魅せる美しさを探究してきました。本展では、これまでの研究成果として、リサーチの一部とインスタレーションを展示。新たな視点で「美しさ」を捉えることを試みます。



リサーチ風景

トークイベント

会期中となる10月11日（金）から13日（日）までの3日間、プロジェクト関係者などによるトークイベントを会場内で開催します。

WONDER POWDER Public Talk vol.1

「WONDER POWDERは、どのように生まれたのか？」

開催日時： 10月11日（金） 17:00 - 18:00

登壇者： 竹川諒・杉江智哉（Shimadzu Design）、安藤北斗・林登志也（we+）

参加申込み： <https://wonderpowder-publictalk01.peatix.com>

WONDER POWDER Public Talk vol.2

「霧田気学」とWONDER POWDER

開催日時： 10月12日（土） 17:00 - 18:00

登壇者： 久山雄甫（神戸大学大学院准教授、神戸霧田気学研究所代表）

竹川諒・杉江智哉（Shimadzu Design）、安藤北斗・林登志也（we+）

参加申込み： <https://wonderpowder-publictalk02.peatix.com>

WONDER POWDER Public Talk vol.3

「インハウスデザイナーが、海外出展するには？」

開催日時： 10月13日（日） 17:00 - 18:00

登壇者： 竹川諒・杉江智哉（Shimadzu Design）、安藤北斗・青木陽平（we+）

参加申込み： <https://wonderpowder-publictalk03.peatix.com>

*全て参加費無料

関係者プロフィール

株式会社 島津製作所

<https://www.shimadzu.co.jp>

京都市に本社を置く、創業149年の精密機器メーカー。社は「科学技術で社会に貢献する」、経営理念「『人と地球の健康』への願いを実現する」のもと事業活動を続け、分析・計測機器や医用機器、産業機器、航空機器など多様な製品を国内外に提供。医療や食品、マテリアルや環境・エネルギーといった幅広い分野に貢献している。

2023年4月には、「世界のパートナーと共に社会課題を解決するイノベティブカンパニーへ」を基本方針とする3か年の中期経営計画をスタート。「人の命と健康」（ヘルスケア）、「地球の健康」（グリーン）、「産業の発展、安心・安全な社会」（マテリアル、インダストリー）などの領域において、プラネタリーヘルス（人と地球の健康）を追求していく。

Shimadzu Design（島津製作所 総合デザインセンター）

https://www.shimadzu.co.jp/research_and_development/design_strategy

島津デザインは、島津製作所の製品外観やUI、コミュニケーション、調査、評価等も含めた幅広いデザイン活動を行う部門。1958年に中央研究部意匠研究室として発足して以来、「世の中にまだないものでも、たった一人のためでも、それが人々のためになるのであれば、やってみる」という創業者から受け継いだものづくりへの信念を原点に、デザイン活動を行っている。

we+

<https://weplus.jp>

リサーチと実験に立脚した手法で、新たな視点と価値をかたちにするコンテンポラリーデザインスタジオ。林登志也と安藤北斗により2013年に設立。

利便性や合理性が求められる現代社会において、見落されがちな多様な価値観を大切にしながら、自然環境や社会環境と親密な共存関係を築くオルタナティブなデザインの可能性を探究している。デザイナー、エンジニア、リサーチャー、ライターといった多彩なバックグラウンドやスキルを持つメンバーが集い、日々の研究から生まれた自主プロジェクトを国内外で発表。そこから得られた知見を生かし、R&Dやインスタレーション等のコミッションワーク、ブランディング、プロダクト開発、空間デザイン、アートディレクションなど、さまざまな企業や組織のプロジェクトを手がけている。



Dezeen Awards 2022 / Emerging Design Studio of the Year Public Vote (英)、FRAME Awards 2023 / Furniture of the year (蘭)、Wallpaper* Design Awards 2022 / Best Elements of Surprise (英)、EDIDA 2019 / Young Designer of the Year Nominee (伊)、日本空間デザイン賞金賞等受賞多数。作品は、Vitra Design Museum (独)に収蔵されている。

<プレスお問合せ先> *ご取材や素材データのご依頼、ご質問などについては下記までお問い合わせください。
HOW INC.

Tel. 03-5414-6405 / Mail. pressrelease@how-pr.co.jp

<お客様お問合せ先>

we+

Mail. hello@weplus.jp